

作成日		発行
2025. 07. 01 No.361		㈱秋山製作所 企画・デザイン室

Shell

古代に貨幣として使われていた時もあったそうですが、シェルの使用はインダス文明まで遡ると言われ装飾品やジュエリーに使用されていました。現代も引き続き主に装飾品やジュエリーに使われ、その美しさを際立てる材料のひとつとされています。現代では、石だけに限らず何かしら神秘的な魅力があるものの総称として「パーストーン」と呼んでいますが、シェルはそのひとつになっています。その理由は、貝殻は海の中で育ってきたものであるため海のパワーが宿っていると考えられ、身につけることで母なる海の波動を受け取ることができ癒し効果があるといわれているからです。

当社では「マザーオブパール」を使用した商品を、以前より多数開発と販売をしています。マザーオブパールは日本語に訳すと「真珠の母」、その名の通り真珠を生み出す貝のことです。主に白蝶貝、黒蝶貝を指しますが、その虹色に輝く美しさが相乗し、商品はどれも人気を博しています。そんな人気アイテムで、代表的なものをご紹介します。（M. U）



B6065W



B6066B



B6115W



B6116W



B6121W

シアーマグネットネイル

シアーマグネットネイルというのを聞いたことがありますか？ふんわり透けるカラーと幻想的な輝きが合わさり、指先をおしゃれに演出してくれるデザインとして、今注目を集めています。特に、ナチュラルな抜け感や軽やかさを求める方にはぴったりのネイルスタイルです。

マグネットネイルは、磁石を使って繊細な模様や奥行きのある輝きを作り出すネイルデザインのひとつです。一般的には、濃い目のカラーを使用することが多く、しっかりとした発色と深みのあるデザインが特徴です。それを、透明感のあるシアーカラーやクリアジェルをベースにすることで、軽やかで柔らかな印象に仕上げるのがポイントです。

おすすめのカラーは、肌なじみの良いピンクベージュ、涼し気なアイスブルー、上品なラベンダー、華やかなシャンパンゴールド、こなれ感のあるオリーブグリーンです。

光の当たり方で変化する輝きが夏にピッタリなシアーマグネットネイル。試してみたいですね♪(N.K)



〇〇界限

最近よく耳にする「〇〇界限」という言葉。本来は地理的な意味合いで、ある場所の周辺地域や近所、付近を指す言葉でした。そして近年、Z世代を中心にSNSで「界限」という言葉が広く使われるようになり、今では特定の場所だけでなく、共通の興味や価値観を持つ人々、特定の行動をする人々を指す言葉として、広がりを見せています。

また、「界限」が盛り上がることで、Z世代だけでなく、より幅広い世代やジャンルにアプローチできる手法として「界限マーケティング」が注目されるようになりました。特定のコミュニティが商品やサービスを推奨し合うことで、界限全体に消費が伝播し、それが他の界限へと波及するケースも増えています。

さらに、ニッチなニーズや価値観が界限を通じて顕在化し、企業側にとって新たな市場を創出する機会にもなっています。界限同士がつながることで、想定外のコラボレーションが生まれたり、企業とコミュニティが共創を通して新しい商品アイデアを生み出すなど、従来のマーケティング手法では考えられなかった可能性が広がっているようです。

SNS等を見ていると、「界限」の広告がよく出てきますよね。「界限マーケティング」納得です。(N.K)